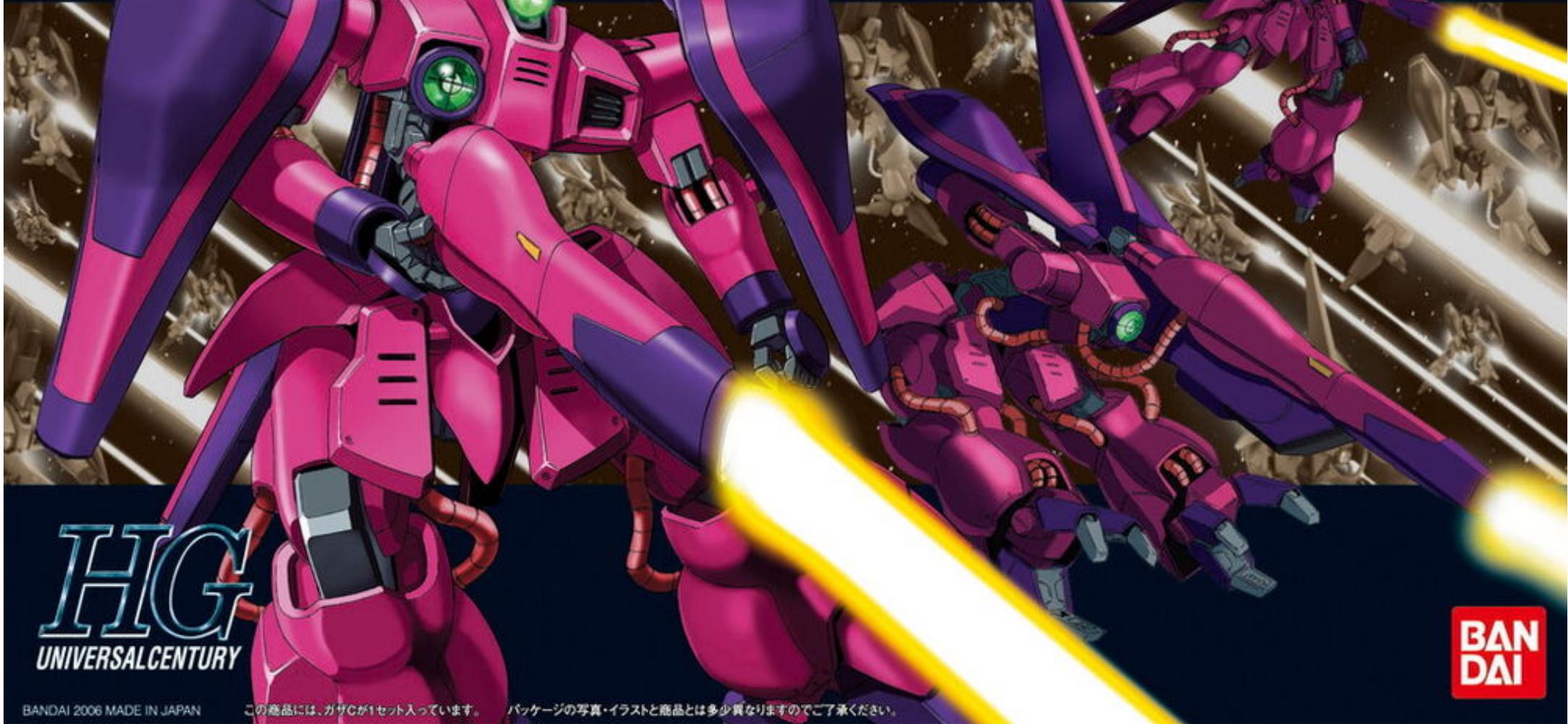


© 創通 エージェンシー・サンライズ

Illustrated by BEE-CRAFT

AMX-003 GAZA C

AXIS MODULAR TRANSFORMABLE MOBILE SUIT



HG
UNIVERSALCENTURY

**BAN
DAI**

BANDAI 2006 MADE IN JAPAN

この商品には、ガザCが1セット入っています。パッケージの写真・イラストと商品とは多少異なりますのでご了承ください。

1

C21 B26 C7 C27 C22 C19 C27 C20 C9 A16 B27

(先に貼るシール) (向きに注意)

! A4 (向きに注意)

2

(向きに注意) A16 !

3

A26 A25 A3 C18

(向きに注意) !

4

C26 PC10 C34 C25

(向きに注意) !

3 で作った頭部

5

A21 A22 A10・A11 A30

6

A6 A7 A28 A29 A27 A20

4 5

7

C23 C24 PCM D1 B23

6

(後に組む)

8

7 1 2 3 4 4

90° (90°回す)

※1・2は奥まで差し込まないでください。

※奥までしっかり差し込んでください。

9

B9・B10 A2 A1 D4

(反対側に貼るシール) (シール)

8

※指で押さえながらはめ込みます。

10

PC ϵ B17

B25 B24

B23 PCN

B22

PC η ! (向きに注意)

A18 C17

11

B17 PC ϵ

B18 B19

PCN

B20 B21

PC η ! (向きに注意)

C16 C29

12

A8 A31

PCN

A23

13

9 で作ったボディ

11 で作った左腕

12 で作ったシールド

10 で作った右腕

(両側に貼るシール)

ア

14

PC ζ C6

C5

C4

C2(C3)

A14(A15)

C18 C11(C12)

x2 (2個作る)

x2 (2個作る)

15

C10 PC1

B13 PCF

C14

B14

B15

16

B7 B8 PC-101

B11 PCA

B12 PC1

D3 D2

※足首は指で押さえながらはめ込みます。

17

C10 PC1

B3 PCF

C14

B4

B15

18

B5 B6 PC-101

B1 PCA

B2 PC1

D2 D3

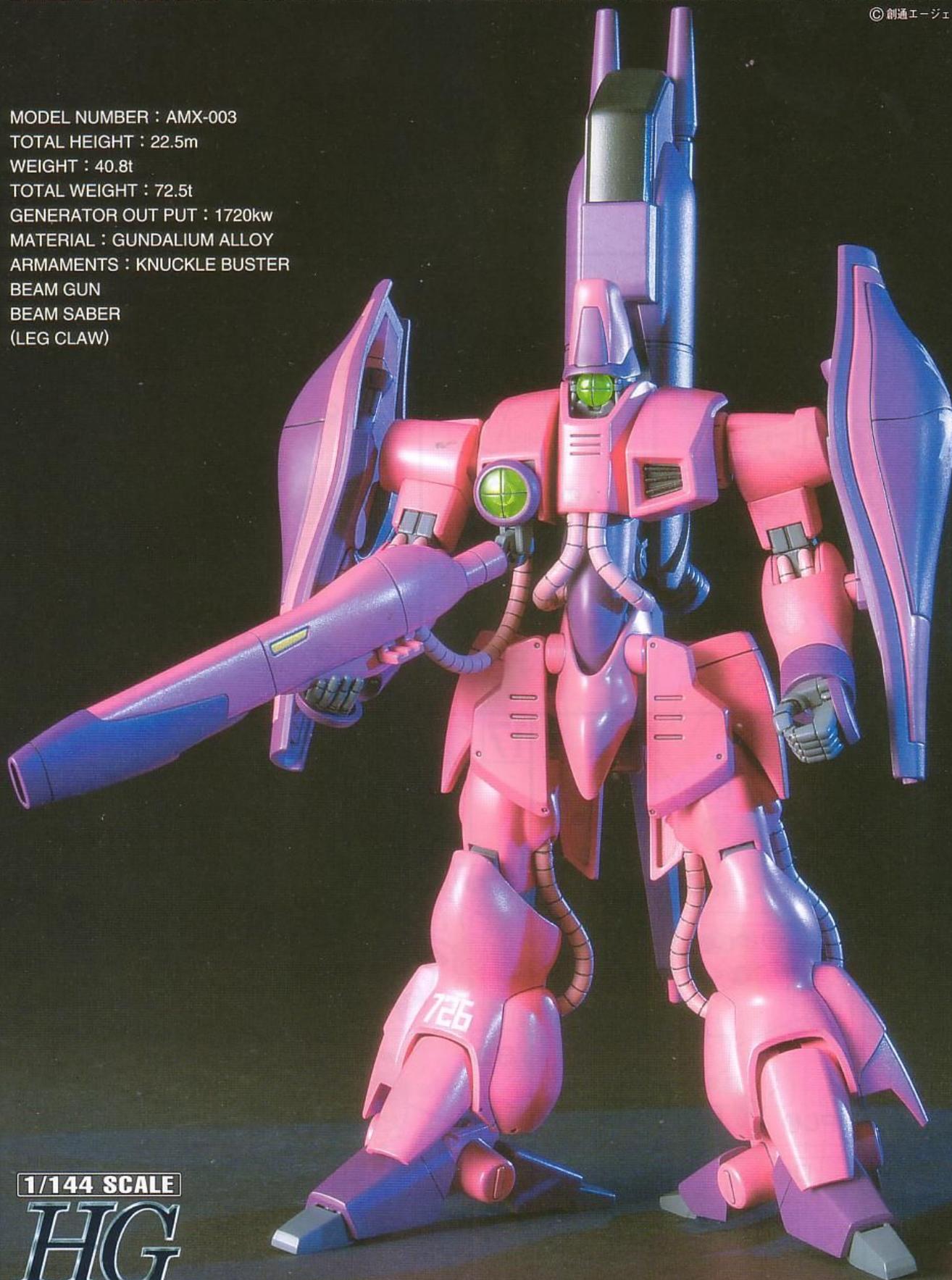
※足首は指で押さえながらはめ込みます。

AMX-003 GAZA C

AXIS MASS PRODUCTIVE TRANSFORMABLE MOBILE SUIT

© 創通エージェンシー・サンライズ

MODEL NUMBER : AMX-003
TOTAL HEIGHT : 22.5m
WEIGHT : 40.8t
TOTAL WEIGHT : 72.5t
GENERATOR OUT PUT : 1720kw
MATERIAL : GUNDALIUM ALLOY
ARMAMENTS : KNUCKLE BUSTER
BEAM GUN
BEAM SABER
(LEG CLAW)



1/144 SCALE
HG
UNIVERSAL CENTURY

BANDAI 2006 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は、塗装してあります。

Scanned by Dalong.net

0139089

**BAN
DAI**

1

A19
(両腕取り付ける)
※手首は、外しておきます。

2

③ 動力パイプを外さずに
ナックル・バスターを外します。
90° (90°回す)

① 肩を少し開いて
ロックを外します。

② 肩を図の位置に
回します。

※動力パイプは
図のように
配置して
ください。

④

⑤

※両肩を奥までしっかり
押し込みます。

3

※肩を少し斜めに
開きます。

4

(両側動かす) (180°回す)
180°

※シールドを
図の様に動かします。

5

③

②

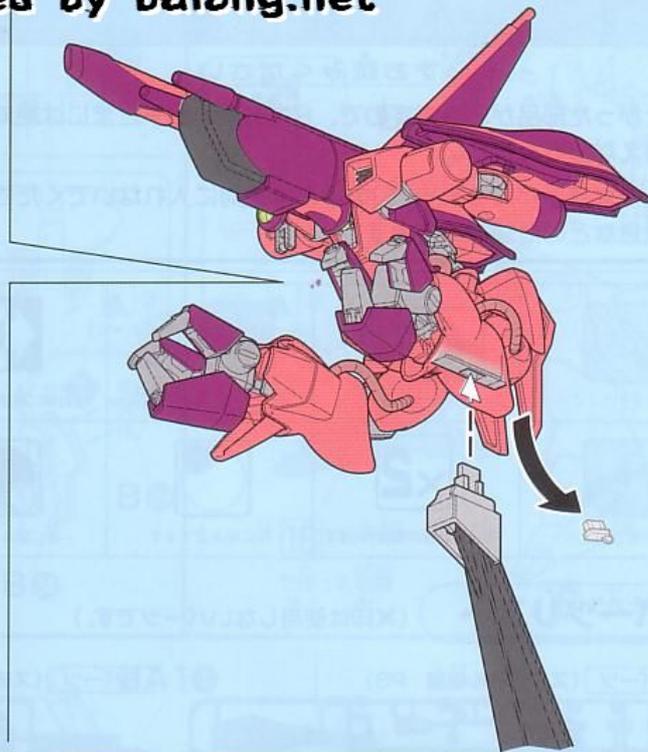
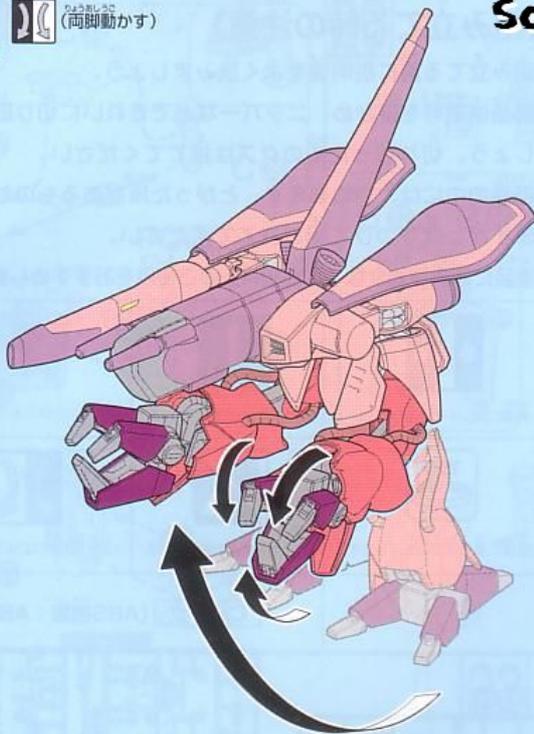
①

6

※前腕とシールドを
図の位置にします。
(両腕動かす) (90°回す)
90°

※モモから下の脚を
図の位置にします。
180° (180°回す)

※砲台形態を再現。



AMX-003 ガザC

ガザCは、TVシリーズ「機動戦士Zガンダム」および劇場版「機動戦士ZガンダムII -恋人たち-」「機動戦士ZガンダムIII -星の鼓動は愛-」に登場する可変MSである。U.C.0087年10月、最大規模のジオン公国残党アクシズが地球圏に帰還した。その真意は計りかねるものの、共闘できれば劣勢を覆すことができる。エウゴの首脳はアーガマにアクシズとの接触を命じるが、ティターンズも現状でアクシズに手を出すつもりはなかったが、ドゴス・ギアを与えられたシロッコは独断でアクシズとの接触を試みる。かくして、ドゴス・ギアとアーガマは、互いを出し抜くべくMS部隊を出撃させる。「ガンダムかい?」「何いっ!?」異形の可変MSハンブラビを駆るヤザンがカミーユのZに猛攻をかける。その変幻自在の凶暴さにカミーユはたじろぎ、Zのバーニアを破壊されてしまう。ヤザンがとどめを刺そうとしたその時、無数の砲火が双方の間に降り注いだ。「あれは?」「知りません……」レコアのメタスに救われたカミーユは、雲霞のごとく視界を埋め尽くす無数の見慣れぬMSに圧倒されていた。

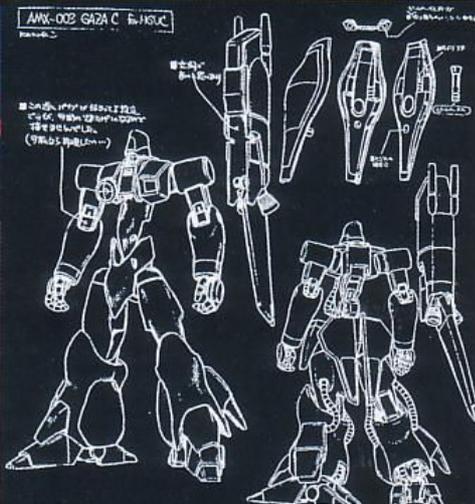
CG Work by YUJI KONNO (Jam)



異彩を放つ特異な量産MS “ガザC”



ガザCの最大の特徴は生産性の高さにあり、機体そのものの機動性や運動性はほとんど顧みられていない。バックパック先端のビーム・ガンおよび近接戦闘用のビーム・サーベルに標準以上の威力はなく、機体の挙動に依存する近距離戦闘はほとんど考慮されていない。兵装として優れているのは「ナックル・バスター」と呼ばれるビーム砲のみと言っても過言ではなく、これは集団戦闘による一斉掃射などの戦術を用いることによって有効に機能する。また、艦艇に列をなして貼り付き、可動式のビームファランクス砲台としての運用法も想定されていた。小惑星アクシズが属するアステロイドベルトは、火星と木星の間の広大な領域に拡がり、太陽からの距離は地球に比べ二倍から四倍もある。太陽光も充分には届かず、食糧の生産能力やIG環境を生み出せる施設などは極端に少なく、逃亡当初の数年間には極端な窮乏生活を強いられていた。ガザシリーズは、居住施設である“モウサ”の建設作業に投入するため作業用に開発された機体であり、生産性が最優先された。かくしてガザA、Bの開発には、数千機のザクを量産した公国軍の量産技術が十分に投入された。コストを下げるために汎用性の高い部材を各所に流用し、工程を減らすため機体構造は高度に単純化され、建設作業に不要な機能は徹底的に排除された。ガザCは、それに武装を施した改裝機であり、可変機構にしても、MSとして“人型”の体裁を整えるための窮余の策だったという説もある。それでも、限定された戦況においては要求性能を完全に満たしていた。また、その生産目的は初めての戦況においてほぼ達成されていた。すなわち、地球圏帰還時までに必要な頭数を揃え、アクシズの戦力がエウゴとティターンズの戦力比に影響するものである事を双方に認識させることである。事実、エウゴとティターンズは先を争ってアクシズとの共闘を申し出てきた。これはある意味で、かつて「戦いは数である」と公言していたドスルの持論を体現した戦略であったと言えるだろう。

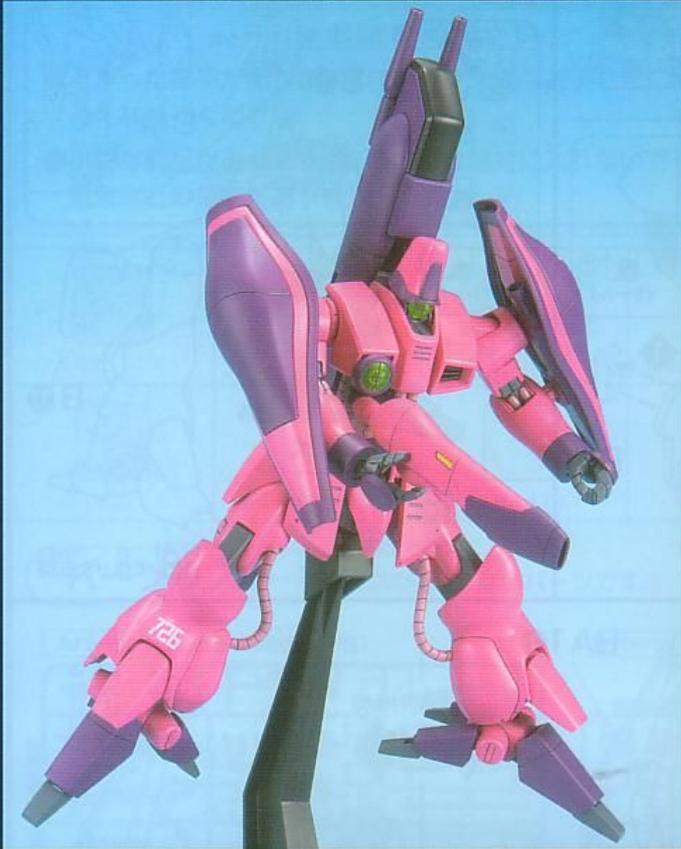


コンセプトデザイン：カトキハジメ

ACTION

アクションポーズ MOBILE ARMOR

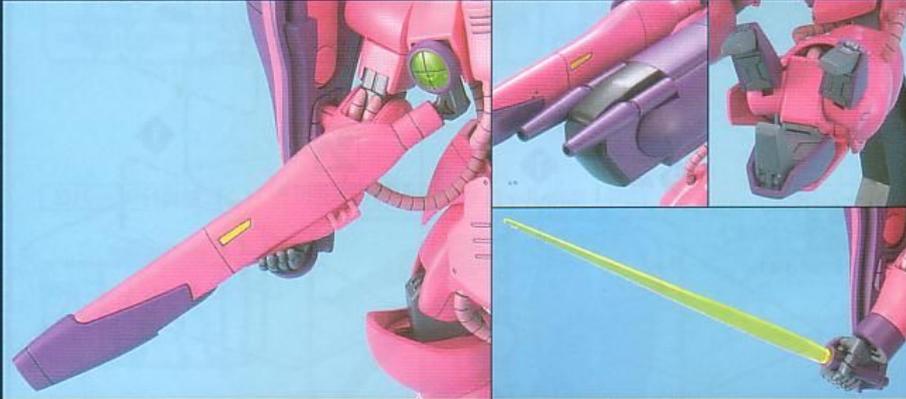
モビルアーマー形態



AMX-003 ガゼC

"ガゼC"はアクシズが開発した可変MSである。一年戦争の終結に伴い、火星と木星の間の小惑星帯アステロイドベルトの宙域まで逃げ延びたジオン公国軍の残党は、探鉱および木星航路の中継基地であったアクシズを潜伏拠点とするため、居住設備を拡充する必要があった。その作業用の機体としてガゼA、ガゼBが開発され、小型のコロニーに匹敵する規模の球形居住施設"モウサ"の建設に投入された。当初の指導者であるマハラジャ・カーンは、アクシズでの永住も視野に入れていたが、マハラジャの死後、その方針は転換され、地球圏への帰還が決定した。それに前後して、作業用のガゼシリーズを生産する設備を流用してガゼCが開発、生産されることとなった。本来が作業用の機体である上、MAとしても運用できるよう可変機構を採り入れたせいもあって運動性や機動性は決して優秀とは言えず、また、当時のアクシズには組織的にパイロットを養成する設備も機関も確立されておらず、パイロットの練度不足も問題であった。それらを補うべく、生産性が最優先され、砲撃戦を中心とする集団戦術が想定された。実際には、ナックル・バスターの搭載とジェネレーター強化が計られ、各ユニットは動力ケーブルによってリンクされている。アクシズにおける開発コードはMMT-1であり、AMX-003は地球連邦がアクシズ製の機動兵器の分類のために振り分けたものである。

DETAIL



ナックル・バスター

右胸の前面に据えられたセンサーとリンクしており、パイロットの練度に関わらず有効な砲撃を加えることができる。また、密集隊形時には近接機と連携して連装砲として有機的な砲撃も可能。

ビーム・ガン

元々はサーベルと兼用可能なデバイスとして開発されたものだが、コストダウンのためにサーベルの生成機能を省略しつつ、単機能化することで性能を維持している。

脚部クロー

元々は背部ブロックがメインユニットで、脚部クローが土木作業用マニピュレーターであった。構造的に重力下での歩行は考えられておらず、敵機の捕獲や砲撃としての運用が想定されていた。

ビーム・サーベル

量産性を最優先開発されたデバイスだが、威力は標準レベルを維持している。

変形システム

各ユニットは動力ケーブルによって連結されており、モジュールの移動や変形に対応している。

CUSTOMIZE IMAGE



*写真は、発光ダイオードを組み込んだイメージ写真です。この商品に発光ダイオード及び電池、配線類は含まれておりません。

各部ディテール

REAR VIEW

リアビュー



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売のガンダムカラー等をお使いください。

●本体等：



ホワイト(50%)
+レッド(40%)
+イエロー(10%)

●シールド等：



蛍光ピンク(45%)
+パープル(25%)
+クリアレッド(20%)
+クリアブルー(10%)

●関節等：



ニュートラルグレー(60%)
+ミディウムブルー(25%)
+ホワイト(10%)
+レッド(5%)

●動力パイプ等：



ホワイト(75%)
+レッド(20%)
+イエロー(5%)
+ブラック(少量)

●ナックル・バスターの一部：



イエロー(60%)
+ホワイト(30%)
+オレンジ(10%)

●胸部インテーク等：



ブラック(100%)

注意

必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。

《組み立てる時の注意》

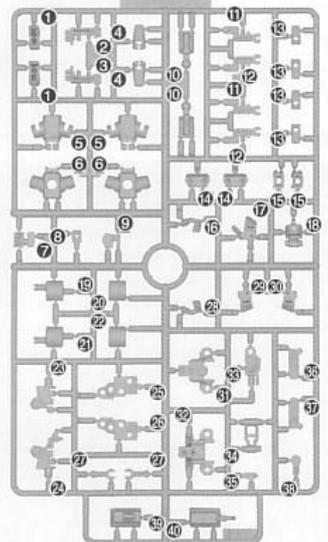
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

 ・接着をするところ	 ・シールの番号	 ・デカールの番号	 ・反対側に取り付けるパーツ	 ・両側と同じパーツを取り付ける	 ・向きに注意して取り付ける	 ・ピンの締めすぎに注意
 ・切り取るどころ	 ・部品を数値の個数作ります	 ・先に組み立てます	 ・後に組み立てます	 ・数値に合わせて回転させます	 ・どちらかを選んで取り付ける	 ・反対側も同じように動きます

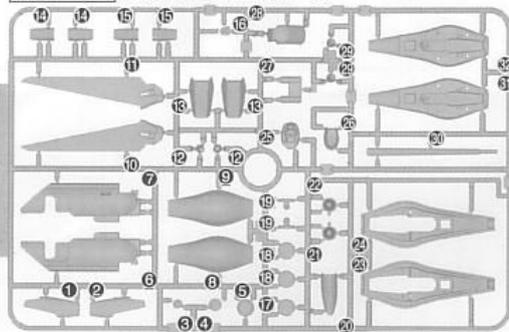
パーツリスト

(X印は使用しないパーツです。)

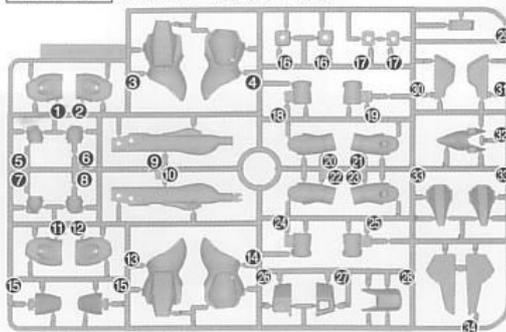
Cパーツ (ABS樹脂: ABS)



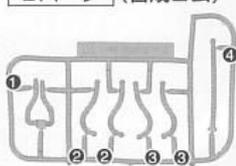
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



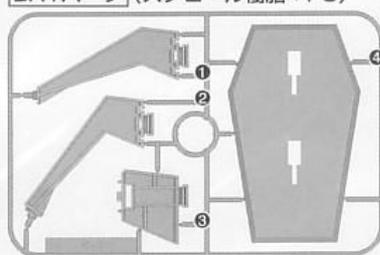
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



Dパーツ (合成ゴム)

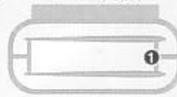


BA1パーツ (スチロール樹脂: PS)

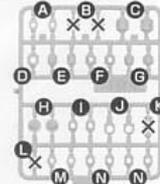


SB6パーツ

(スチロール樹脂: PS)



〈PC-123プラス〉
(ポリエチレン: PE)



〈PC-101〉
(ポリエチレン: PE)



- シール……………1
- マーキングシール…1

Scanned by Dalong.net

《お買い上げのお客様へ》 部品をこわしたり、なくした時は、「部品注文カード」に必要な部品の記号/番号/数量をはっきり書いて切り取り、郵便局で定額小為替をお買い求めいただき、封書（裏面に必ず、お客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください。）にて下記までお申し込みください。代金は、料金表通りです。為替証書は無記入（白紙）で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じることがあります。部品発送の際に表記額を超える時は不足分を請求、表記額以下の時は残額をお返しいたします。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。ご記入頂いた個人情報、商品・部品の発送業務以外には使用いたしません。

■申し込み先 (株)バンダイ静岡相談センター
〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12 TEL 054-208-7520

《料金表》 ●部品代は1個の料金です。

部品番号	取扱説明書	シール類	その他の部品
部品代	80円	各40円	各40円
郵送料	80円	80円	120円

- ・電話受付時間 月～金曜日 (祝日を除く) 10時～16時
- ・電話番号はよく確かめてお間違いないようご注意ください。

For Japanese use only.

部品注文カード 0139089-1500

1/144SCALE HG UC
AMX-003 ガザC

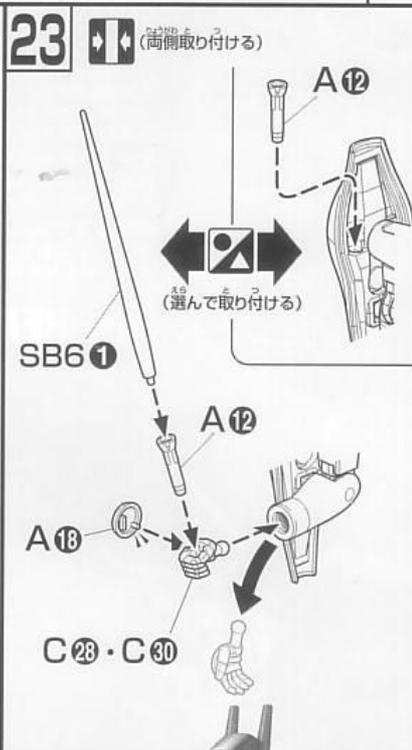
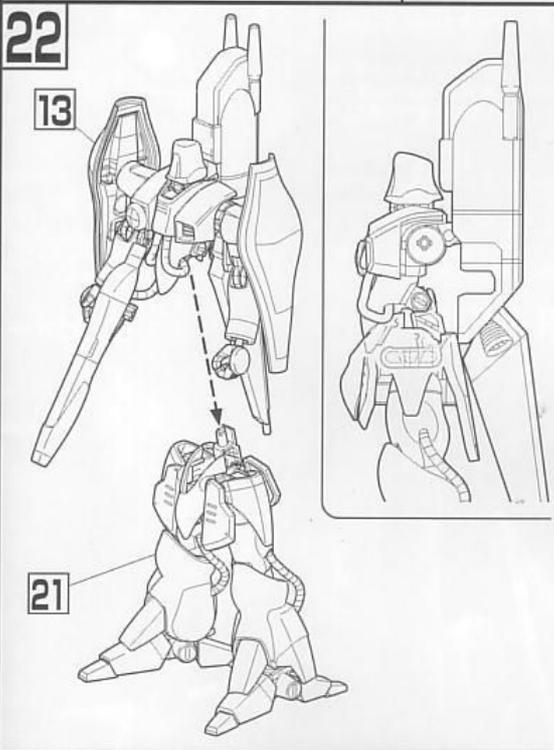
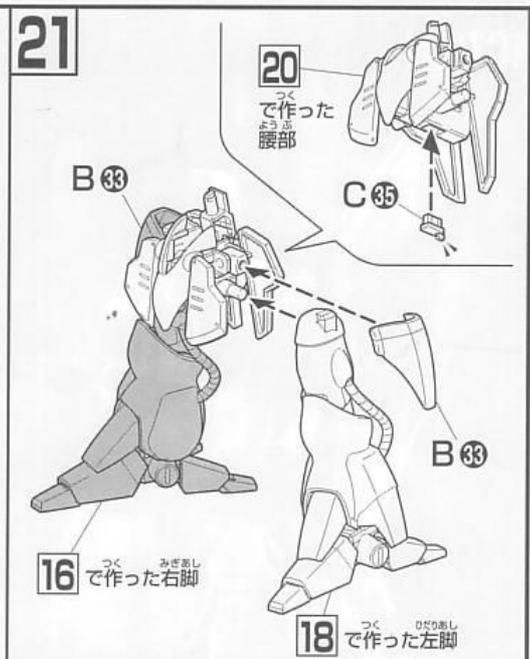
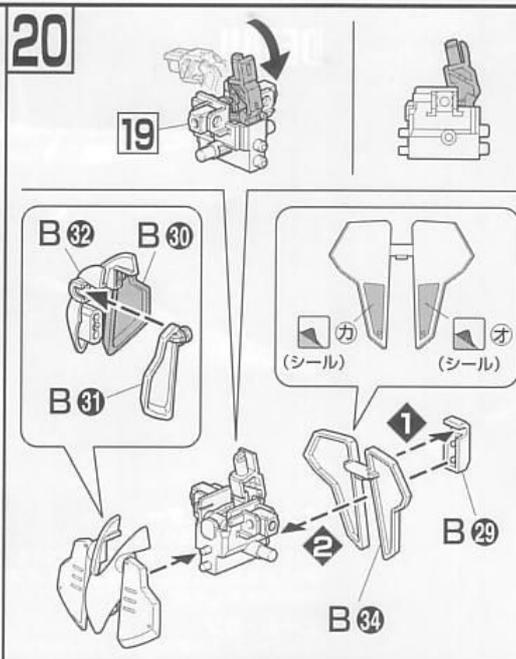
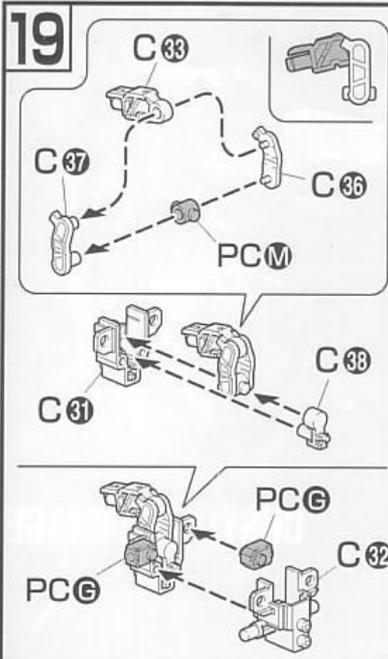
必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む) (こわした・なくした)

・日中ご連絡可能な電話番号 ・年齢
() (才)

'06.04

※コピー使用可



HGUCガザC (別売り) の台座を使用して
2機並べてディスプレイできます。

